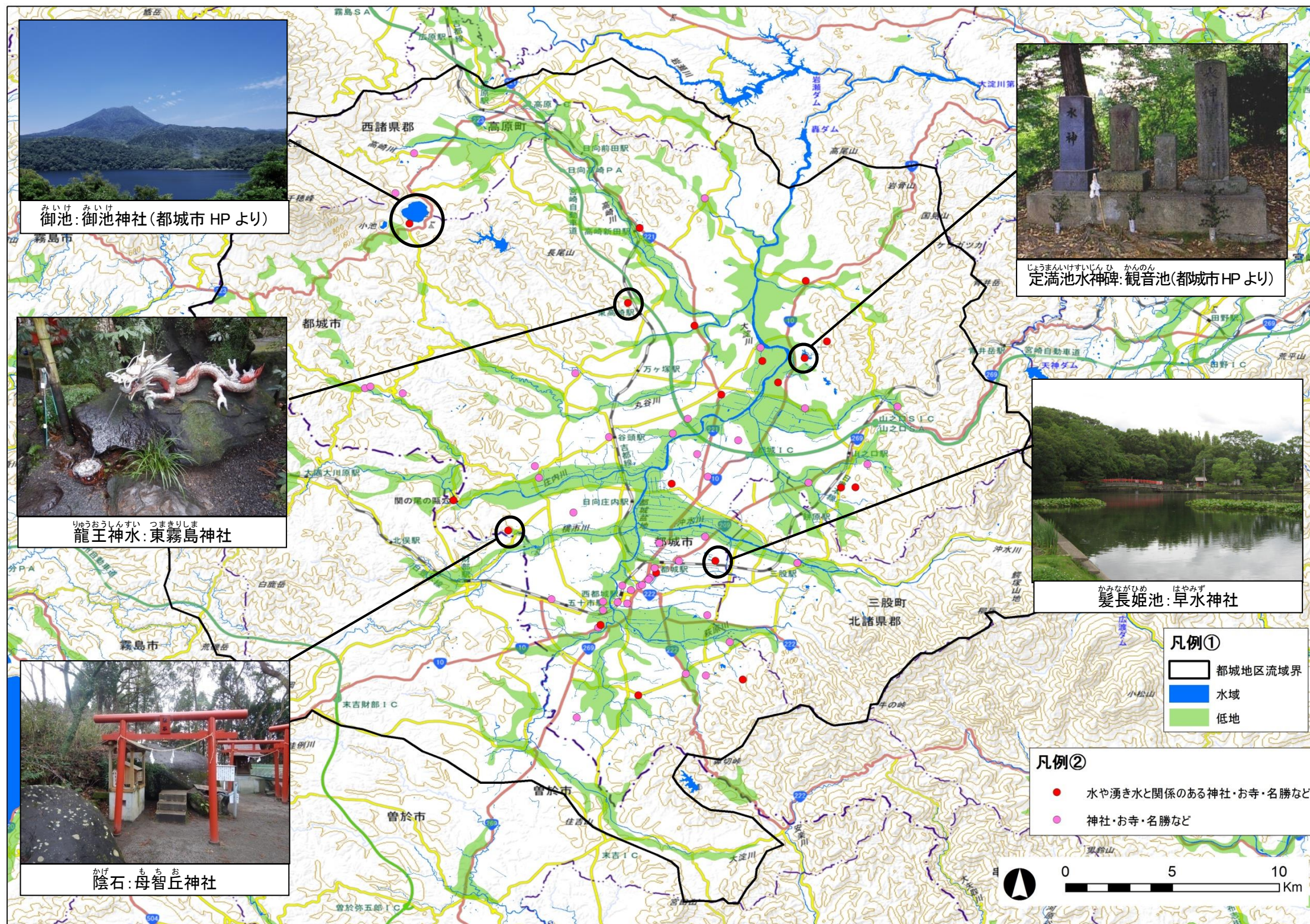


図③-2：湧き水と神社・名勝などの関わり

生活を支える水は、太古の昔から人に大切にされ信仰されてきました。



- ・水は生活にとって欠かせないため、人々は太古の昔から水を信仰の対象としてきました。
- ・本図では都城地区の神社や名勝を、水や湧き水と関係の深いものとそうでないものに区別して表しました。
- ・水や湧き水と関係の深い神社やお寺が低地の際（台地の縁）に多いことが分かりました。
- ・水を祭っている神社や寺は低地の際（台地の縁）に湧き出した水を敷地内に貯め、祭神としていたと考えられます。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情使、第1514号)」
 「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1268号)」

凡例名	データ名/資料名	データ・資料入手先
地形	20万分の1土地分類基本調査 地形分類図	国土交通省国土政策局国土情報課
行政界	国土数値情報 行政区域データ	国土交通省国土政策局国土情報課
背景図	地理院地図(タイル、標準地図)	国土地理院
水域	基盤地図情報	国土地理院

凡例名	データ名/資料名	データ・資料入手先
神社、お寺、名勝など	神社、お寺、名勝などの位置情報	宮崎県神道青年会/ 宮巡～神主さんが作る宮崎県の神社紹介サイト～ 都城市教育委員会文化財課/都城市HP

△注意！ 必読のこと！！ 本資料中の説明は、あくまでも説図の一例であって、確定的な分析ではありません。実際の利活用にあたっては、地元の地形・地質や地下水等に詳しい専門家の助言や監修を受けるようにして下さい。